

1,3-ジクロロプロペン標準測定分析法（個人ばく露濃度測定方法）

構造式: <chem>CHCl=CHCH2Cl</chem>	分子量:110.9	CASNo.: 542-75-6
許容濃度等 : OSHA — NIOSH — ACGIH 1ppm (TLV-TWA)	物性等 密度: 1.23 g/cm ³ (cis-), 1.22 g/cm ³ (trans-) 沸点: 104°C (cis-), 112°C (trans-) 融点: -85°C (cis-), -25°C (trans-)	
別名		
サンプリング		分析
<p>サンプラー : No.258 球状活性炭管 (100/50mg) (楕ガステック)</p> <p>サンプリング流量: 0.1L/min</p> <p>サンプリング時間: 最大 4 時間 (24L)</p> <p>保存性: 添加量 0.134 μg および 267.37 μg いずれの場合も、冷蔵で少なくとも 6 日間までは変化がないことを確認</p>		<p>分析方法: ガスクロマトグラフ質量分析法</p> <p>脱着: 二硫化炭素 (作業環境測定用) 1 mL 1 時間放置 (内部標準物質; 1,3-ジクロロプロペン-d₄)</p> <p>機器: Agilent GC6890N+Agilent5973 inert</p> <p>カラム: Inert Cap Pure-WAX 30m×0.25mm, 0.5 μm</p> <p>注入口温度: 230°C</p> <p>MS インターフェイス温度: 230°C</p> <p>MS 光源温度: 230°C</p> <p>m/z: 定量イオン; 75, 確認イオン; 110 (I.S.: 定量イオン; 79, 確認イオン; 114)</p> <p>カラム温度 40°C (1min) - 10°C/min - 200°C (0min)</p> <p>注入法: パスルドスプリットレス</p> <p>試料液導入量: 2 μL</p> <p>キャリアーガス: He 1.00mL/min</p> <p>検量線: 0.0024 - 241.08 μg/mL (cis-), 0.0023 - 234.24 μg/mL (trans-) の範囲で直線</p> <p>定量法: 内部標準法</p>
精度		
脱着率		
添加量	0.134 μg の場合 99%	
	2.674 μg 93%	
	26.74 μg 93%	
	267.37 μg 97%	
回収率		
添加量	0.134 μg の場合 96%	
	2.674 μg 96%	
	26.74 μg 94%	
	267.37 μg 95%	
定量下限 (10σ)		
	0.00700 μg/mL	
	0.000032ppm (採気量;24L)	
検出下限 (3σ)		
	0.00210 μg/mL	
	0.0000096ppm (採気量;24L)	
適用: 個人ばく露濃度測定		
妨害: 共存物質として 1,2-ジクロロプロパン、安定剤としてエピクロロヒドリンが混在		

作成日平成 21 年 2 月 27 日

1,3-ジクロロプロペン標準測定分析法（作業環境測定方法）

構造式: CHCl=CHCH ₂ Cl	分子量:110.9	CASNo.: 542-75-6
許容濃度等 : OSHA — NIOSH — ACGIH 1ppm (TLV-TWA)	物性等 密度 : 1.23 g/cm ³ (cis-), 1.22 g/cm ³ (trans-) 沸点 : 104°C (cis-), 112°C (trans-) 融点 : -85°C (cis-), -25°C (trans-)	
別名		
サンプリング		分析
サンプラー : No.258 球状活性炭管 (100/50mg) (楕ガステック) サンプリング流量 : 0.2L/min サンプリング時間 : 10 分間 (2L) 保存性 : 添加量 0.027 μg および 53.47 μg いずれの場合も、冷蔵で少なくとも 6 日間までは変化がないことを確認		分析方法 : ガスクロマトグラフ質量分析法 脱着 : 二硫化炭素 (作業環境測定用) 1 mL 1 時間放置 (内部標準物質 ; 1,3-ジクロロプロペン-d ₄) 機器 : Agilent GC6890N+Agilent5973 inert カラム : Inert Cap Pure-WAX 30m×0.25mm, 0.5 μm 注入口温度 : 230°C MS インターフェイス温度 : 230°C MS イオン源温度 : 230°C m/z : 定量イオン ; 75, 確認イオン ; 110 (I.S. : 定量イオン ; 79, 確認イオン ; 114) カラム温度 40°C (1min) -10°C/min -200°C (0min) 注入法 : パスルードスプリットレス 試料液導入量 : 2 μL キャリヤーガス : He 1.00mL/min 検量線 : 0.0024-241.08 μg/mL (cis-), 0.0023 - 234.24 μg/mL (trans-) の範囲で直線 定量法 : 内部標準法
精度		
脱着率 添加量 0.027 μg の場合 99% 0.267 μg 97% 26.74 μg 93% 53.47 μg 93% 回収率 添加量 0.027 μg の場合 98% 0.267 μg 98% 26.74 μg 99% 53.47 μg 99% 定量下限 (10σ) 0.00700 μg/mL 0.000386ppm (採気量;2L) 検出下限 (3σ) 0.00210 μg/mL 0.0001158ppm (採気量;2L)		
適用 : 作業環境測定		
妨害 : 共存物質として 1,2-ジクロロプロパン、安定剤としてエピクロロヒドリンが混在		

作成日平成 21 年 2 月 27 日